

ビーム中部

愛知
岐阜 石川
三重 福井
静岡 富山

平成16年9月10日 No.2004-2
社団法人 日本放射線技術学会
中部部会

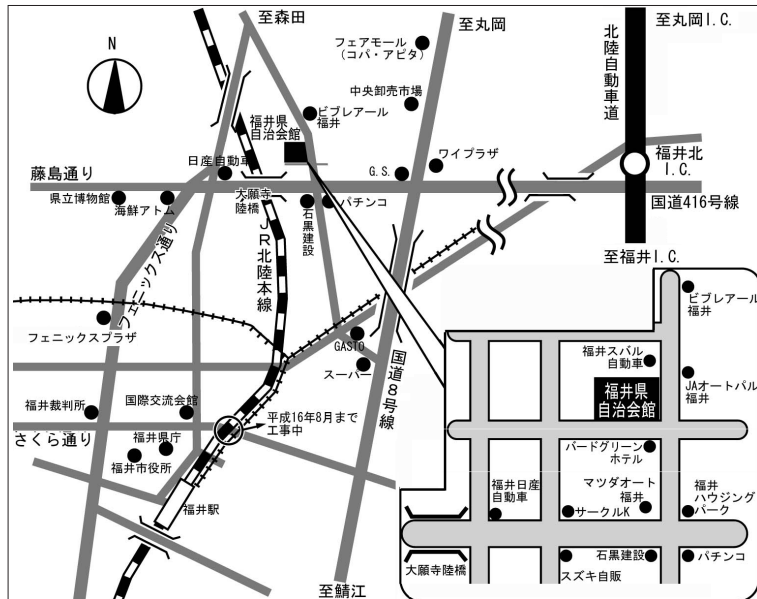
事務局：名古屋市東区大幸南1-1-20
名古屋大学医学部保健学科
放射線技術科学専攻内
TEL/FAX：052-723-2566
URL：http://jsrttb.met.nagoya-u.ac.jp/

会告 1 第39回中部部会学術大会開催のご案内と演題募集

日時： 平成16年11月13日（土），14日（日）

会場： 福井県自治会館 2F多目的ホール

福井市西開発4丁目202番1 TEL 0776-57-1111，URL HTTP://www.jichikaikan.fukui.fukui.jp



会告 2 平成17・18年度 中部部会役員候補者受付について

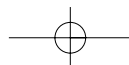
会告 3 医療情報分科会主催講演会（中部部会共催）

テーマ：「今後の情報システムにおける画像システムのあり方」

日時： 平成16年9月18日（土） 午後2時～5時

会場： 名古屋市立大学医学部研究棟 11階 講義室

中部部会のWEBページもご利用ください。http://jsrttb.met.nagoya-u.ac.jp/



会 告 1

(社)日本放射線技術学会中部部会
部 会 長 成田 廣幸
開催委員長 東村 享治

第39回中部部会学術大会 開催のご案内

(社)日本放射線技術学会第39回中部部会学術大会を下記の要領にて開催致します。
多数の会員の皆様をご参加下さいますようお願い申し上げます。

日 時： 平成16年11月13日(土), 14日(日)

会 場： 福井県自治会館 2F多目的ホール

福井市西開発4丁目202番1

TEL 0776-57-1111, URL HTTP://www.jichikaikan.fukui.fukui.jp

[交通] JR福井駅よりタクシーで約15分(約1500円)

福井北インターより車で約15分, 無料駐車場約100台

市バス 福井駅前 5番, 11番のりば発

郊外バス バスターミナル(織協ビル)4番のりば発 [開発經由丸岡行き], 福井県自治会館下車

[参加登録費] 会員2,000円, 学生無料, 非会員3,000円

(研究会のみ参加の場合も参加登録費を徴収させていただきます)

11月13日(土)

- ・各研究会 (CT・MR合同, 乳房, 防護, 治療, コンピュータ)
- ・ランチョンセミナー「造影剤に関するリスクマネジメント関連」日本病院管理学会理事長 岩崎 栄 先生
- ・会員研究発表
- ・ワークショップ1 「技術者の専門性(スーパーテクノロジスト)に求めるものとは」
- ・特別講演「Evidenceに基づく診療ガイドラインとは」京都大学大学院医学研究科教授 福井 次矢 先生
- ・懇親会

11月14日(日)

- ・ビギナー, 学生対象モーニングセミナー (予約制)
「胸部CT画像から得られる情報とは」 福井大学医学部長 伊藤 春海 先生
- ・会員研究発表
- ・ワークショップ2 「デジタル画像の基礎」
- ・ランチョンセミナー「PET検査の今後」福井大学高エネルギー医学研究センター長 米倉義晴 先生
- ・中部部会年会: 部会長, 本部理事挨拶, 表彰式, 次期開催地紹介等

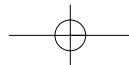
なお, プログラムなどの詳細は次号のビーム中部に掲載いたします. 問合せ先 福井大学医学部附属病院放射線部
東村享治 higashi@fmsrsa.fukui-med.ac.jp
tel. 0776-61-3111, fax. 0776-61-8154

第39回中部部会学術大会モーニングセミナー受講者募集

(ビギナー, 学生対象予約制)

11/14(日) 8:15から予定していますモーニングセミナー(朝食つき)の参加者を募集いたします。勝手ながら本企画は画像診断に携わって間もない方や学生を対象に, 先着100名限定とさせていただきます。希望者は以下書式にて開催担当事務局まで申し込みください。

締切 10月31日



第39回中部部会学術大会モーニングセミナー受講申込 締切 10月31日

メールの宛先 : ishimori@fmsrsa.fukui-med.ac.jp
 件名 (Subject) : モーニングセミナー申込 (申込者氏名) カッコ内に申込者名を入れて下さい

メール本文 :
 氏名 : ○○○○ (よみがな)
 施設名, 学校名 :
 連絡先TEL : FAX : E-mail :

申込先 : 福井大学病院放射線部 石森 (ishimori@fmsrsa.fukui-med.ac.jp)
 FAXの場合は 0776-61-8154 . 電話での申し込みはご遠慮ください .

(社) 日本放射線技術学会中部部会 学術大会演題募集要項

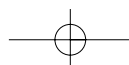
以下のように学術大会会員発表の演題を募集致します . 会員の皆さまの多数の演題申込をお待ち致しております .

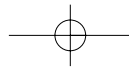
1. 発表方法 (CD又はUSBメモリ持参によるパソコン発表をお願い致します)

- 1) 発表時間 口述 7分以内 + 質疑応答 3分以内とします .
- 2) パソコン + 液晶プロジェクタ 一面映写のみ .

●CD又はUSBメモリ持参によるパソコン発表

- ・発表者はプレゼンテーションを保存した『CD又はUSBメモリを持参してください .』
- ・プレゼンテーションファイルは『Windows又はMacintoshのPower Point』で作成してください .
- ・その際 , OS標準のもの以外の特殊なフォントは使用しないで下さい .
- ・お持ち込みいただけるメディアは , CD-RまたはUSBメモリをお願いします . それ以外のメディアは受付できません .
- ・CD-Rの記録フォーマットはWindows , Macintosh 共通の ISO9660 に設定してください .
- ・発表データをCD-Rにコピーするときは , ファイナライズ (セッションの終了 , 使用したCDのセッションを閉じる) 操作を必ず行ってください . この作業が行われなかった場合 , データを作成したPC以外でデータを開くことができなくなり , 発表ができません .
- ・CD-R , USBメモリはご自身のPC以外でデータを読みめるかどうか , 事前に必ずご確認ください .
- ・CD-R , USBメモリには , 当日発表されるデータ (完成版) 以外は入れないでください .
- ・CD-R , USBメモリには , 必ず所属 , 名前を記入してください .
- ・発表会場のプロジェクタは SVGA (800 × 600) , 60Hzしか対応できません . 画面の解像度にご注意ください .
- ・画面をぎりぎりまで使用すると , 再現環境の違いによって文字や画像の一部がはみ出してしまふことがありますので , 作成時に少し余裕を持ってください .
- ・事前にウイルスチェックを行ってください .
- ・コピーした発表データは , 発表終了後に実行委員会で責任を持って消去します .





● P Cを持ち込まれる方へ

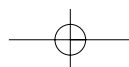
- ・ご自身のパソコンで発表したい方は対応可能ですが、以下の点を了解の上、ご自身の責任で発表をお願いします。
- ・動画を使用される場合は各自のPCをお持ち込みください。
- ・発表会場のプロジェクタはSVGA(800×600), 60Hzしか対応できません。解像度にご注意下さい。
- ・入力端子はVGAコネクタ(ミニD-SUB15ピン)です。機種によっては特殊な形状のコネクタや超小型のものがありますので、専用のディスプレイアダプタを忘れないように持参下さい。
- ・スライドノートなどを利用したい方は、プリントアウトして持参してください。
- ・以下の項目を各自のPCから外部モニターに正しく出力できることを確認しておいてください。
 - 1) 個々のPCによって設定方法が異なりますから、発表当日までにリハーサルをお願いします。
 - 2) 機種によってはパソコンとプロジェクタの2画面同時出力ができなくなることがあります。
 - 3) 動画を使用される場合、動かなかったり、本体の液晶画面に表示されてもPCの外部出力に接続した画面には何も表示されない場合があります。
- ・接続がうまく行かなかった場合、発表時間の延長は行いません。
スライド、VTRは使用できません。パソコンを用いて対応してください。

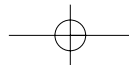
2. 応募方法

- 1) 応募資格は、中部部会正会員および学生会員です。
 - ・まだ会員になられていない場合は、演題申込と同時に入会手続きを行って下さい。
 - ・入会申込書は部会事務局にFAX又は電子メールで請求下さればお送り致します。
- 2) 発表希望者は演題申込書の様式で必要事項を記入の上、申し込んで下さい。
- 3) 演題申込：(電子メールでお申し込みください)
 - ・以下の申込書の書式で必要事項全てをお書きの上、『発表抄録をメール本文に書いて』1件につき1メールでお送り下さい。『添付書類は用いない』で下さい。
電子メールの題名(Subject)は『中部部会演題申込(発表者名)』としてください。
 - ・郵送の場合は、発表演題抄録を『テキスト形式で保存した』フロッピーディスクを同封してください。(フロッピーは返却致しません)
- 4) 発表演題抄録：【目的】【方法】【結果】【考察】を300～400字で簡潔にお書き下さい。
これは事前に座長に送付すると共に、部会WWWページに掲載する予定です。
- 5) 受領確認：電子メールで申込の方には発信アドレス宛に受領案内を3日以内にメールします。電子メールが正しく読めない場合も折り返し連絡させていただきます。
郵送の方は演題申込書を受領後、2週間以内に受領ハガキを発送します。
もし受領確認の連絡がない場合には 部会事務局：津坂 までご連絡ください。
- 6) 学生会員の場合は指導教官の連絡先を記載して下さい。

3. 申込締切日 2004年9月30日(木) 必着 とします。

4. 申込先 〒461-8673 名古屋市東区大幸南 1-1-20
名古屋大学医学部保健学科 放射線科学専攻内
(社)日本放射線技術学会 中部部会事務局宛
TEL & FAX 052-723-2566 E-mail : endai-jsrttb@met.nagoya-u.ac.jp





演題申込に関するお問い合わせは、部会事務局までファックスか電子メールで
事務局：津坂 (tsuzaka@met.nagoya-u.ac.jp) までお尋ね下さい。

(社) 日本放射線技術学会 中部部会 演題申込書

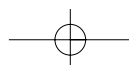
- ・以下の形式で、メール本文に必要な事項を記入下さい。添付書類では送らないで下さい。
- ・漢字、ひらがな、カタカナは【全角文字】、数字、アルファベットは【半角文字】で記入して下さい。

(記入例)

- ・演者名： 中部 太郎, 金沢 一郎*, **, *3
発表者に をつけ、共同研究者名をカンマ、で区切って下さい。
 姓名の間は半角で1文字スペースをあけて下さい。
- ・施設名： 市民病院放射線科, * 厚生連 病院放射線科
 ** 大学医学部附属病院放射線部, *3 検査センター
(発表者と施設名の関連がよくわかるようにお書き下さい)
- ・発表演題抄録：【目的】、【方法】、【結果】、【考察】を300～400字で簡潔にお書き下さい。
 数字、アルファベットは半角文字、そのほかは全角文字でお書き下さい。

メール宛先： endai-jsrttb@met.nagoya-u.ac.jp (endaiとjsrttbの間はハイフン) 件名 (Subject)： 中部部会演題申込 (中部太郎) カッコの中に発表者名を入れてください ----- メール本文： 演題申込書 演者 (発表者) 名： 共同演者名 (指導教官名)： 施設名： 連絡先： 〒 TEL： FAX： E-mail： 発表形式： 1) USBメモリ持参 2) CD-R 持参 3) ノートパソコン持ち込み (持参パソコン メーカー名： 機種： OS：) -----ここから下はそのまま使用させていただきますので、句読点、半角・全角に注意して下さい----- 発表演題抄録 (上記記入例を参考にしてください) 演題名： 演者・(指導教官名)・共同演者名： 施設名： 発表演題抄録： (発表演題抄録を300～400字でお書き下さい) 【目的】 【方法】 【結果】 【考察】

複数お申し込みの場合は必ず 1 演題1メールで区切って 送信をお願いします。



会 告 2

平成17・18年度 中部部会役員候補者受付について

中部部会・選挙管理委員会
選挙管理委員長 笠間 純

部会運営細則および部会役員選出要項に基づき平成17・18年度の部会長1名、監事2名（東海地域から1名、北陸地域から1名）、副部会長3名（東海地域から2名、北陸地域から1名）、理事9名（各県から1名、部会事務所を置く県からの庶務担当理事および財務担当理事各1名）の立候補者または推薦候補者の受け付けを行います。

立候補者または候補者を推薦する部会会員は、下記により届出をしてください。

記

1. 候補者の資格

- (1) 部会正会員の立候補者
- (2) 部会正会員が推薦する候補者（本人の同意が必要）

2. 届出および選出

上記の中から部会年会（平成16年11月13日・福井市）で選出されます。中部部会役員に立候補しようとする部会正会員または候補者を推薦する部会正会員は、部会役員選出要項に則り、次項により届け出て下さい。

(1) 届出期間 平成16年9月14日より平成16年10月13日（必着）まで

(2) 届出先 〒461-8673 名古屋市東区大幸南1-1-20
名古屋大学医学部保健学科 放射線技術科学専攻内
日本放射線技術学会中部部会 選挙管理委員会 宛

(3) その他

- ・立候補届出書等の必要事項は部会事務局で準備しますので、必要な方は請求して下さい。
- ・各々の役員について、立候補または推薦候補者が定数に満たない時は、部会役員選出要項第5条3に基づき、部会理事会に推薦を求めます。
- ・部会運営細則、部会役員選出要項等でご不明な点は、事務局へ電子メールまたはFAX (052-723-2566) でお問合せ下さい。

問合先メールアドレス： tsuzaka@met.nagoya-u.ac.jp

メールの件名： 中部部会役員選挙について

会 告 3

(社)日本放射線技術学会 医療情報分科会 会 長 梅田 徳男

(社)日本放射線技術学会 中部部会 部会長 成田 廣幸

講演会「今後の情報システムにおける画像システムのあり方」

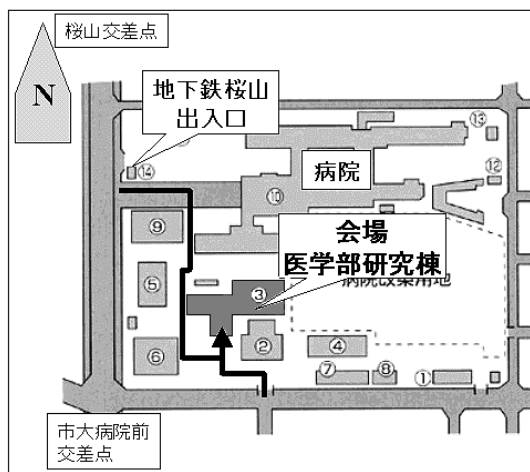
この度、医療情報分科会と中部部会との合同による講演会を企画いたしました。テーマを「今後の情報システムにおける画像システムのあり方」とし、電子カルテおよび病院全体のシステムの中で、画像システムが今後どうあるべきかを皆様と討論できればと考えます。プログラムを下記に記します。皆様の多数のご参加をお待ちしています。尚、御不明な点は下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

記

日時：2004年9月18日
午後2時～5時

会場：名古屋市立大学
医学部研究棟 11階 講義室
名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1
TEL 052-853-8764

駐車場がありませんので、必ず地下鉄等の公共交通機関をご利用下さい。



プログラム

テーマ：「今後の情報システムにおける画像システムのあり方」

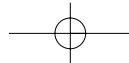
- | | | |
|-------------------------|----------------|-------|
| 司会 | 埼玉医科大学総合医療センター | 松田 恵雄 |
| ・「医療情報システムの今後に望むこと」 | 名古屋大学大学院医学系研究科 | 石垣 武男 |
| ・「医療情報技師試験制度と診療放射線技師」 | 名古屋大学医学部保健学科 | 津坂 昌利 |
| ・「企業から見たこれからの画像システム」 | 横河電機 | 小山 和夫 |
| ・「IHE-Jと電子カルテの今後」 | 京都医療技術短期大学 | 細羽 実 |
| ・「現場として、今後の画像システムに思うこと」 | 三好町民病院 | 安藤 良二 |

質疑応答

問合先：岡崎市民病院 情報管理室 奥田保男

TEL:0564-66-7630 E-mail:okuda.yasuo@okazakihospital.jp

日本放射線技術学会中部部会 ビーム中部 2003



掲示板

研究会のご案内

第7回 中部部会放射線治療研究会

代表世話人：嘉戸祥介，佐々木浩二

放射線治療は、手術療法，化学療法と並ぶ癌治療の三本柱の一つとして，近年広く用いられており，情報化社会において社会の注目度も上がってきている．最近，放射線治療における誤照射事故が問題とされ，その防止対策に関して種々の検討がなされている．特にヒューマンエラーをいかに起こりにくくするかということが重要な課題であり，各施設でいろいろな工夫がなされているところである．そこで各病院での治療領域における誤照射防止対策の現状，工夫などを示し，会員の皆さんと意見交換をしたいと考えます．堅苦しくないラウンドディスカッションとしたいと思います．

記

日時：平成16年10月13日(土)
午前 10:30 ~ 12:00
会場：福井県自治会館202，203号室（福井市）
内容：

1. アンケート報告：

座長 富山医科薬科大学医学部附属病院
嘉戸 祥介
「誤照射事故防止についてのアンケート調査報告」

袋井市立袋井市民病院 佐々木浩二

2. ラウンドディスカッション：

「放射線治療における誤照射防止対策」
座長 福井大学医学部附属病院 西島 昭彦
パネリスト

富山市民病院	倉科 崇文
金沢大学医学部附属病院	倉田 雄一
三重大学医学部附属病院	西谷 隆治
岐阜県立多治見病院	鎌田 茂義

(社)日本放射線技術学会中部部会

ビーム中部 2004年 第2号

発行： 部会長 成田廣幸

編集： 津坂昌利

印刷：名古屋大学消費生活協同組合印刷部

第15回 中部部会 乳房撮影研究会

第15回中部部会乳房画像研究会を下記の通り開催いたします．

マンモグラフィもよいよデジタルへの流れが加速し，われわれ技師側もデジタル化に向けた対応が必要になってきました．今回はFPD（フラットパネルディテクタ）を搭載した「デジタルマンモグラフィの基礎（仮題）」と「マンモグラフィの病理と読影（仮題）」の講演を予定しています．お忙しい折とは存じますが，皆様の参加をお待ちしております．

日 時：平成16年12月4日（土）

14:00 ~ 17:00まで

会 場：富山県立中央病院 6F 大講堂
〒930 - 8550 富山市西長江2丁目2番地78号
TEL 076-424-1531

プログラム

14:00 ~ 14:45 講演 1

「デジタルマンモグラフィの基礎（仮題）」
GE横河メディカルシステムズ 小林 誠 先生

14:45 ~ 15:45 講演 2

「マンモグラフィの病理と読影（仮題）」
富山県立中央病院 外科 前田 基一 先生

16:00 ~ 17:00 フィルムリーディング

問合先

あさひ総合病院 放射線技術科 安達まで

TEL：0765-83-1160 FAX：0756-82-0401

E-mail t-adachi@ma.mrr.jp

【その他 学会予定】

CADセミナー中級編（岐阜大学）

日時：平成16年9月18日（土）～19日（日）

<http://www.jsrt.or.jp/bunkakai.html>

第32回秋季学術大会（大阪）

日時：平成16年10月21日（木）～23日（土）

会場：グランキューブ大阪

演題〆切：平成16年6月1日

第61回総会学術大会（横浜）

日時：平成17年4月8日（金）～10日（日）

会場：パシフィコ横浜

演題〆切：平成16年11月1日

詳細は <http://www.jsrt.or.jp/> にあります．

